

身体障害者補助犬の訓練及び認定等のあり方検討会 今後の進め方

資料2

多くの障害者が補助犬を使用して、自立と社会参加の促進が図られるよう、訓練基準や認定要領の見直しを行い、補助犬の質の向上及び普及を推進する。

【具体的な検討事項】

① 補助犬の質の向上

- 補助犬の訓練基準・認定要領の見直し
- 補助犬訓練士の質の向上
- 行政の支援・指導 など

② 補助犬使用者の視点からの見直し(利用者への支援)

- フォローアップなどの訓練事業者の支援
- 情報通信技術の活用や関係機関の連携による利便性の向上
(例)指定法人が遠方にある場合のリモートの活用など

※ ①の検討事項と併せて検討

③ 補助犬の普及・啓発の推進

- さらなる普及・啓発の方策の検討

※ 厚生労働科学研究「身体障害者補助犬の質の担保及び受け入れ促進のための研究」の研究成果も踏まえ検討を行う

身体障害者補助犬の訓練及び認定等のあり方検討会 開催スケジュール(案)

回数	開催時期	意見交換内容等
第1回	平成31年4月26日	○ 身体障害者補助犬の訓練・認定等に関する課題と対応案(フリートーキング)
第2回	令和2年5月29日 (書面開催)	○ 身体障害者補助犬の訓練事業所、指定法人における論点別の意見の集約
第3回	令和2年12月11日	○ 今後の議論の進め方について <ul style="list-style-type: none"> ➤ 検討会における議論の進め方について ➤ 補助犬の訓練基準、認定要領の見直しについて ➤ 補助犬の質の向上、普及に向けた課題について
第4回		○ 訓練事業者・指定法人へのヒアリング(ヒアリング状況の報告)
第5回	令和3年3月頃	○ ヒアリング等を踏まえ、補助犬の訓練基準、認定要領の見直しに向けた再検討等 ○ 訓練基準等の見直しに関するワーキンググループ発足について
WG	令和3年秋頃までに	○ ワーキンググループによる訓練基準、認定要領の見直し案の策定
第6回 ～	令和3年秋以降	○ とりまとめ <ul style="list-style-type: none"> ➤ 訓練基準、認定要領の見直し ➤ 質の向上、普及に向けた必要な支援策について

※ 検討会においては、適宜、厚生労働科学研究(2019年度～2020年度)「身体障害者補助犬の質の担保及び受入促進のための研究」の状況報告を行う。

※ 検討会の取りまとめの結果を踏まえ、厚労省は必要な対応を可能なものから随時実施。